

広報

# いず

IZU-PUBLIC-INFORMATION

人あつたか まちいきいき  
自然つやつや 伊豆市



## ◆アテネ五輪柔道銀メダリスト泉選手の柔道教室 / 伊豆市少年柔道大会 土肥高校

### contents

page 2 **特集** 年頭の挨拶

確定申告 市町村対抗駅伝大会 県土木事務所

page 12 **スクール21** 熊坂小学校 狩野小学校

page 20 **告知板** ドクターヘリ ヘルスサポーター21 国際交流協会

page 14 **健康だより** 肥満予防運動

page 28 **伊豆市探訪** 恋人岬

平成17年1月1日発行  
NO.10

2005

1

January



伊豆市長 大城 伸彦

# 更なる飛躍を

新年あけましておめでとうございます。皆様には平成17年の新春を健やかに迎えの心からお慶び申し上げます。

昨年は、市民の皆様からのご支持をいただき、新生・伊豆市の舵取り役を担わせていただくことになりました。本年も皆様のご期待に応えられるよう、これからの市政運営に努力してまいる所存でございます。

ここで、昨年1年を振り返りますと、4月1日に4町合併を果たし、伊豆市として新たなスタートを切りました。三位一体の改革に伴う地方交付税の見直しなど、地方自治を取り巻く環境が大きく変わろうとしている中、伊豆市は船出をいたしました。そして、市として軌道に乗りにかけた10月9日、伊豆半島を直撃した台風22号、その後の台風23号の相次ぐ襲来により、狩野川台風以来の大きな被害を受けました。しかし、市民の皆様のご努力ご協力により、復旧作業も着々と進み、平時

# 謹賀新年

## まちの未来を担う 子どもたちのための教育を

放課後児童クラブの運営や小中学校での英語教育といった事業を展開し、創造力ある人づくりを目指します。また、各PTAの連携、学校と家庭との連携を強化し、社会教育の充実と生涯学習の推進を図ります。

## 自然の美しい伊豆市を残すために

広域ごみ焼却施設の建設促進や、ごみの減量化および、リサイクルを促進する施策を検討します。また、今よりも規模を大きくし、施設も充実させた火葬場の建設も進めます。そして、美しい伊豆の自然を後世に残すために、環境に配慮した風力発電の研究や、県が薦めるエコタウン構想の研究を進め、最終的に廃棄物をゼロにする「ゼロ・エミッション」の研究を目指します。

# 魅力ある伊豆市を目指し

の暮らしを取り戻しつつあります。

さて、日本有数の海、山、川そして温泉といった豊かな自然と環境を有する伊豆市ですが、少子高齢化、環境保護、地方分権の推進、地域産業の活性化等々、多くの課題があります。しかし、これらの課題を効率的で持続可能な行政基盤に立ち改革していくことで、社会構造の変化に対応した、21世紀の新しい地域発展を目指したまちづくりを進めてまいりたいと思います。

## 市民の安全・安心を守り、 活力のある伊豆市建設

昨年の台風被害の早期復旧と、砂防ダムの建設を始めとする治山治水事業の推進といった更なる災害への備えを進めます。また、西伊豆消防署土肥支所の田方地区消防への統合に伴う整備も行います。さらに、昨年着工した天城北道路越路トンネルの掘削継続、大平インター周辺の整備や、各種イベント、特産品開発を通して、観光商工・農林水産業の振興を図ります。

## 福祉の充実で健康な市民生活を

高齢者の介護支援の拡充や、障害者の自立と社会参加を目指す障害者支援、さらには、住民の健康増進・予防対策を推進します。また、県のファルマバレー構想と整合性を持ったウエルネス産業の調査・研究等を進め、温泉療養と組み合わせた健康づくりを提供したいと思えます。

終わりにあたり、迎えました平成17年は、伊豆市誕生から1周年にあたり、心新たに2年目を迎える年となります。伊豆市は「人あつたか まちいきいき 自然つやつや伊豆市」のもと、まちづくりに取り組んでまいります。そして、伊豆市のさらなる発展のため、一生懸命職務に精励する所存ですので、市民各位のさらなるご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げますとともに、皆様方ますますのご活躍とご多幸を祈念いたしました。年頭に当たってのご挨拶といたします。



# 確定申告受付変更のお知らせ

## 伊豆市役所の受付会場

申告受付について、伊豆市役所本庁では期間中、月曜日から金曜日まで毎日受け付けますが、中伊豆・天城湯ヶ島、土肥の各支所では、一定の期間に限り受け付けます。市内のどの会場でも申告できますが、申告日、会場をお間違えのないよう3月15日までに申告しましょう。受付時間は8時45分から11時30分、13時から16時までです。

☎ **【問合せ】** 税務課市民税係  
(72) 9851

## 三島税務署の受付会場

例年、三島税務署にて相談受付を行っていましたが、今年三島商工会議所に会場を設置します。お間違えのないようお出掛けください。相談時間は、9時から17時までです。なお、駐車場は有料となりますのでご了承ください。

☎ **【問合せ】** 三島税務署  
055 (987) 6715

受付会場とその期間
●伊豆市役所本庁 2階第1・2会議室 平成17年2月16日(水)～3月15日(火)
●中伊豆支所 2階第1・2会議室 平成17年2月21日(月)～2月25日(金)
●天城保健福祉センター 1階保健教室 平成17年2月28日(月)～3月4日(金)
●土肥支所 2階相談室 平成17年2月16日(水)～2月18日(金) 平成17年3月7日(月)～3月11日(金)

## 税務署による出張納税相談、 および税理士による無料税務相談

税務署の職員及び税理士が来庁し、税金についての相談や申告書の書き方を指導します。お気軽にご利用ください。

なお、土地や建物を売却したことによる譲渡所得のある人は、三島商工会議所で確定申告をしてください。

### ☆税務署職員による出張納税相談

#### 【相談会場と日程】

- 伊豆市役所本庁 2階 第1・2会議室  
…2月23日(水)、3月7日(月)

### ☆税理士による無料納税相談

#### 【相談会場と日程】

- 伊豆市役所本庁 2階 第1・2会議室  
…2月28日(月)～3月2日(水)
- 中伊豆支所 2階 第1・2会議室  
…2月24日(水)～2月25日(金)
- 天城保健福祉センター 1階 保健教室  
…3月3日(水)～3月4日(金)

## e-Tax がますます便利になりました

平成16年6月から全国で、自宅または事業所からインターネットを利用して、申告・納税ができる国税電子申告・納税システム(e-Tax)が、ますます便利になりました。

### 受付時間を拡大しました。

#### (1) 通常期

月曜日～金曜日(祝日等を除く) 9時～21時

#### (2) 確定申告期

平成17年2月16日(水)～3月15日(火)

①月曜日～金曜日 9時～23時

②日曜日 9時～21時

※申告等のデータの作成はe-Taxソフト等を利用して、24時間、三六五日いつでも行うことができます。

### e-Tax で利用できる 手続きが大幅に増えました。

所得税確定申告書以外にも国税に関する手続きのほとんどが、e-Taxで利用できます。

概要や利用に当たっての手続きについては、e-Taxホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp>)をご覧ください。

**【問合せ】** e-Tax利用開始のための手続きや、ソフト等に関するご質問は、全国どこからでも市内通話料金でご利用になれるヘルプデスク(0570-015901)へお願いします。

※利用時間は平日9時～17時までです。

# 所得税の還付申告相談

税金の還付を受けるための確定申告は、2月16日（水）以前でも提出することができます。例年、申告期間中は会場が大変混み合いますので、還付の確定申告をする方はなるべく2月16日以前に行いましょう。還付の確定申告書の書き方がわからない人は、次のとおり説明会を開催しますので、必要書類等を揃えてお出かけください。

## 対象者

- 医療費控除** サラリーマンの人で、平成16年中に10万円（または所得の5%）を超える医療費を支払った人
- 住宅ローン控除** サラリーマンの人で、平成16年中に住宅ローンを利用してマイホームを新築や購入したり、増改築して一定の要件にあてはまる人
- 中途退職の人** 平成16年の途中で会社を退職し、その後就職していない人
- 公的年金のみの人** 平成16年中の収入が公的年金収入のみで、所得税を年金から源泉徴収され、確定申告すれば還付される人
- 雑損控除** 災害や盗難、横領によって住宅や家財などに損害を受けた場合や、災害等に関連してやむを得ない支出をした人

## 必要な書類等

- 給与所得の源泉徴収票
- 公的年金の源泉徴収票
- 生命保険、損害保険の支払証明書
- 健康保険、年金の支払い証明書
- 医療費の領収書
- 住民票・登記簿謄本
- 借入金の残高証明書
- 請負契約書等の写し
- 計算機
- 印鑑

【日時】平成17年1月25日・28日 10時～15時30分

【場所】修善寺生きいきプラザ第1・2会議室

控除内容による相談時間の区分は行っていません。当日は筆記用具、計算機、印鑑、振込口座の分かるものを持参してください。

【問合せ】三島税務署 ☎ 055 (987) 6715・市役所税務課 ☎ (72) 9851

## 確定申告期限前 還付相談会場一覽

日時・時間	開催場所	対象市町村
1月24日(月) 10時～15時30分	あやめ会館（伊豆長岡）	伊豆長岡町・葦山町 大仁町
1月25日(火) 10時～15時30分	修善寺生きいきプラザ	伊豆市・戸田村
1月26日(水) 10時～15時30分	函南町中央公民館	函南町
1月27日(木) 10時～15時30分	函南町中央公民館	函南町
1月28日(金) 10時10分～15時30分	修善寺生きいきプラザ	伊豆市・戸田村

※伊豆市にお住まいの方であっても、あやめ会館（伊豆長岡）、函南町中央公民館で、相談および申告することができます。

# 見事に完走!



# 第5回 静岡県市町村対抗駅伝大会



▲写真提供・静岡新聞  
(12月4日掲載)

12月4日(土)、静岡市内を会場に第5回静岡県市町村対抗駅伝競走大会が行われました。

県内69の全市町村が参加し、70チームの代表ランナーが県庁前をスタート。42・195km10区間を、小学生から社会人まで幅広い年齢層で構成されたメンバーがたすきをつなぎ、ゴールの草薙競技場まで精一杯走り抜きました。新市伊豆市は「市の部」として初出場し、20位と大健闘でした。

7月のチーム結成から大会まで5ヶ月の間、選手の皆さんは厳しい練習を互いに励まし合いながら、記録の向上に尽力されたことと思います。お疲れ様でした。また、チームをサポートしてくださった多くの役員の皆さん、ご支援・ご協力ありがとうございました。

大会を終え、「チーム伊豆市」の監督・選手に感想を聞きました。



第一区



秋津 知美さん(瓜生野)  
伊豆市代表として1区を任せさせて頂き大変光栄な事でした。今回の駅伝を通じ多くの方に伊豆市をアピールできたと思うので、さらに伊豆市が活性化することを期待したいと思います。

第二区



堀江 頌多さん(柏久保)  
僕は初めての市町村対抗駅伝で、わくわくドキドキしていました。本番では練習以上の記録が出たと思います。たすきをつなぐいい経験ができて、とても良かったです。

第三区



橋本 伸二さん(柏久保)  
出走が大会前夜に決まったためか、リズムが悪く苦戦、迷惑をかけてしまいました。「市対抗の部」は修行僧のようなおじさんばかりでレベルが高く、大いに刺激を受けました。

# みんなで力を合わせて



第十区

酒井 隼人さん(大平)

4町が合併し総合力は確実に上がったはずでしたが、目標としたタイムや順位を下回るものでした。今年の反省点をよく考え、来年は伊豆市の力を十分発揮できるように努力したいです。



第八区

日吉 美恵さん(古川)

3回目の出場だったけど、伊豆市としては初出場なのでとても緊張しました。自己ベストで走れなかったのが、来年も出場できるようにがんばりたいです。



第六区

高林 恒貴さん(柏久保)

去年の選考会では悔しい思いをしたので、どうしても代表のユニホームを着て走りたい。伊豆市初の代表ユニホームを着て走ることができて本当に良かったです。



第四区

三橋 達彦さん(下白岩)

みなさんの応援がとても励みになりました。その見えない力が私の背を押し、ひっぱってくれたので、最後まであきらめないで走ることができました。ありがとうございました。



一五〇〇メートル

西川 潤紀さん(小土肥)

半年間の練習では、きつくてやめたい日もありました。タイムレース直前の緊張した僕に、工藤先生の「大丈夫だよ」の一言で今までの最高記録を出せてうれしかったです。



第九区

菊池 大輔さん(柏久保)

1秒1人の大切さはテニスの1ポイント1ゲームに通じるものがあると感じました。テニスの新人戦には出られなかったけど、この駅伝で貴重な経験を得られました。



第七区

三須 藍さん(牧之郷)

伊豆市となり初めて出場したこの駅伝は、私にとってかなり緊張するものでした。しかし、練習のときから共に頑張ってきたみんなと出場することができてよかったです。



第五区

内田 綾乃さん(中原戸)

納得のいく走りができず残念でしたが、走っている時の沿道からの声援はとても励みになりました。今まで僕を支えてくれた伊豆市の皆様方には感謝しています。ありがとうございました。

伊豆市になり、旧4町で駅伝の責任者が6月下旬に集まり協議をはじめました。選手の募集、練習、登録選手の決定方法など、それぞれの地域でやり方が違い苦労の連続でした。初めのうち小学生の子どもたちは、知らない人に囲まれ口数も少なく練習に参加していません。指導する立場の人も、参加人数が多いため名前もなかなか覚えられず、ほとんど会話も交わされずに練習をこなす日々でした。子どもから大人までの練習メニューづくりも苦労しましたが、まずはチームのコミュニケーションづくりを力を入れ、楽しい練習ができるようにしました。

10月の選手登録を控え、8月にタイムトライアルを実施しました。今年の夏は非常に暑くかなりつらいタイムトライアルになりました。小学生と40代は人数も多く、実力が拮抗していたので、選出にとても苦労しました。チームづくりと選手選出に最後まで苦労の連続でしたが、何とか伊豆市としてのベストメンバーを大会に送り出すことができました。目標の2時間25分台は到達できませんでしたが、「伊豆市」がひとつになったという達成感を実感できました。

今回、大勢の有望な小中学生と一緒に練習をしましたが、「全ての中学校に陸上部があれば」と強く思いました。協力をいただいた各地域の指導者の皆さん、小学校の先生方本当にありがとうございました。皆さんと協力して、次回はぜひレベルアップを願っています。

## 監督から一言

### 第5回市町村駅伝に参加して



梅原 俊明さん(駅前)

# 沼津土木事務所って どんなところ？

## ～静岡県沼津土木事務所の紹介～

沼津土木事務所は、沼津市、三島市、御殿場市、裾野市、伊豆市と駿東郡、田方郡の5市7町1村を管轄しており、道路、河川、砂防・急傾斜、港湾等、幅広く社会基盤整備を進めています。

伊豆市内には、沼津土木事務所修善寺支所と土肥支所があり、様々な工事の設計、施行、監督を行っています。



**佐野地区と平野地区で、  
急傾斜地崩壊対策事業  
が始まります！**

急傾斜地崩壊対策事業は、がけ崩れ災害から人命を守るため、急傾斜地の崩壊を防止する崩壊防止施設の設置を行う事業で、市が行うものと県が行うものがあります。

急傾斜地崩壊対策事業を行うには、そこに住む人全員の申請により、一定条件を満たす地域を「急傾斜地崩壊危険区域」として、知事が指定する必要があります。

佐野地区と平野地区は、それぞれ平成16年1月6日と平成16年11月10日に「佐野上根岸急傾斜地崩壊危険区域」、「平野急傾斜地崩壊危険区域」に指定されました。

「佐野上根岸急傾斜地崩壊危険区域」、「平野急傾斜地崩壊危険区域」は、がけの高さが10m以上、守るべき人家が10戸以上あるため、特に重要な事業として、国の補助を受けて県が工事を実施します。

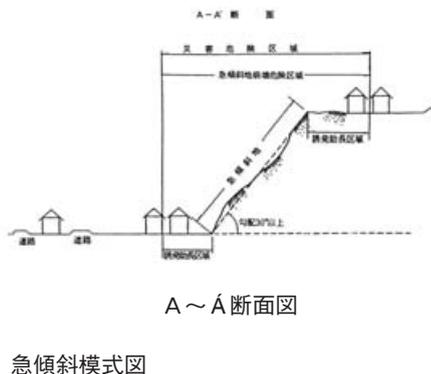
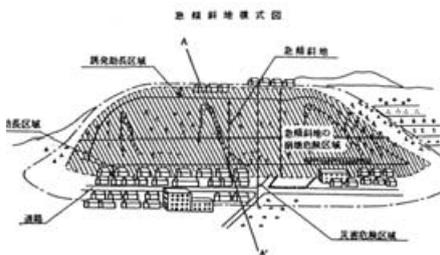
平野急傾斜地崩壊危険区域



佐野上根岸急傾斜地崩壊危険区域

## 「急傾斜地崩壊危険区域」の指定条件

- 斜面の勾配30度以上、がけの高さが5 m以上で崩壊する恐れがあること。
- 守るべき人家戸数が5戸以上あること、または5戸未満であっても官公署、学校、病院、旅館等があること。



平成16年度、伊豆市内では、この他に、「宿」、「地藏堂」、「下船原」、「馬場山崎」の4つの地域で、急傾斜地崩壊対策事業を実施しています。

「宿」



「地藏堂」



「下船原」



「馬場山崎」



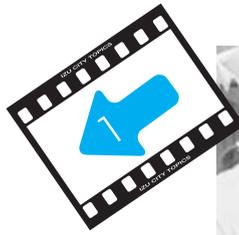
## 伊豆市内のみなさんへ・・・

沼津土木事務所では、地域の皆さんが快適かつ安全で、安心して暮らすことができ、また訪れた人が安心して楽しむことのできる地域づくりに努めています。次の世代に必要で喜ばれる社会基盤整備を、積極的に推進したいと考えています。地域のみなさんのご意見とご要望をお待ちしております！

- 【連絡先】 ● 沼津土木事務所修善寺支所（〒410-2405 伊豆市加殿 36-1）  
 ☎ (72) 2058 FAX (72) 2516  
 ● 沼津土木事務所土肥支所（〒410-3302 伊豆市土肥 212-2）  
 ☎ (98) 0064 FAX (98) 2383

～八岳鉄腕米はおいしいよ！～

# 八岳小の児童が お米を販売しました



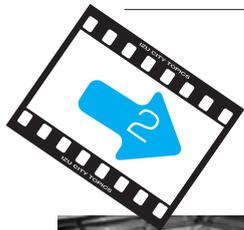
大きな声で呼び込み

11月25日(木)、八岳小の5年生による八岳鉄腕米の販売が、修善寺営農センターと下白岩地区の2ヶ所で行われました。八岳鉄腕米は5年生を中心に八岳小学校の全校児童で一生懸命育てて作ったお米で、名称は全校児童で募集して決まりました。お米は無農薬で作られ、1kg400円で販売されました。生徒たちは道沿いで熱心に呼び込みをし、合計60袋のお米が1時間も経たないうちに完売しました。

お米を売った子どもは、「呼び込みに疲れたけど楽しく販売できました。全部売ることができて良かったです。」と話しました。このお米の売上金と学校で集めたお金は、新潟の中越地震の義援金として寄付されました。ありがとうございました。



元気に販売



## 冬の夜に楽しく盛り上がりました 駅前ナイトバザール

修中生による出店も好評



12月5日(日)、「ナイトバザール2004 伊豆のまんなかへそまつり in 修善寺」が開催され、会場の修善寺駅前商店街は大勢のお客さんでにぎわいました。これは修善寺駅前まちづくり委員会が主催しているもので、商店街にたくさんの屋台が並び、地元バンドや修善寺中学生などによるコンサートも行われた、駅前の冬のお祭りです。

会場では子どもたちによるシャギリやダンスの披露があり、お祭り盛り上げてくれました。最後のステージでは、修善寺中学養護学級によるバンド「30ボーイズ」と、プロミュージシャンバンド「スモーキング・フリー」による合同コンサートが行われ、会場のお客さんと心をつなぐ歌い、駅前の師走の夜を暖かい演奏で包んでくれました。

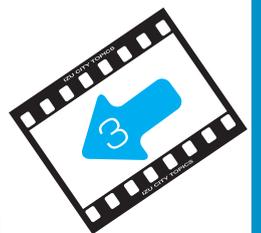


力を合せて間伐作業

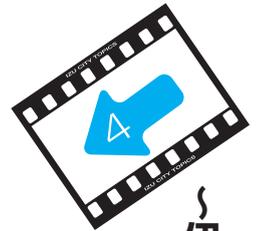


## 国境を越える緑化の運動

# 中国から 森林ボランティア視察



11月27日(土)、NPO地球緑化センターの中国訪日団が中伊豆地区を訪れました。中国訪日団の受け入れは旧中伊豆町から今年で4回目。訪日団は大幡野の市有林で間伐の作業体験を行い、市内に一泊し、翌日はワサビ農家やシイタケ農家等での農業視察をしました。27日は森林ボランティアの「第41回ウィークデー in 中伊豆」も開催されていて、木を切って山や森を整備することのない中国の訪日団は、初めての間伐作業を日本のボランティアの方々と一緒に行いました。ボランティアの皆さんは手作業による間伐の仕方を、一つ一つ通訳を通し丁寧に説明していました。地球緑化センターは中国でも植林などの作業を行い、国境を越えた緑化運動を展開しています。



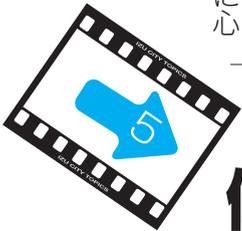
伊豆市の消防団員が一齐に集結

## 消防団秋季演習が行われました

11月23日(火)に、

伊豆市消防団秋季演習が中伊豆グラウンドで行われました。各分団の代表により構成された、規律訓練礼式・小型可搬ポンプ操法・ポンプ車操法の訓練が披露されました。代表に選ばれた消防団員は、この日のために練習してきた成果を十分に発揮しました。

冬は空気が乾燥し、火災が起こりやすい季節です。今年度の火災予防のスローガン「火は消した?いつも心にきいてみて」のように、みなさん一人一人が火事は絶対に起こさないと強い意識を持ち、火災の予防に心がけましょう。



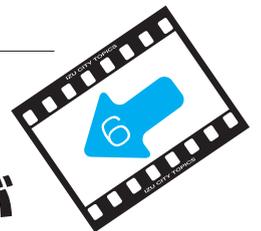
## 修禅寺御膳で修善寺の秋を味わいました



一品一品のこもった料理が並びます

12月7日(火)、修禅寺でこの年最後の「修禅寺御膳」が開催されました。「修禅寺御膳」は、紅葉がきれいなこの時期、弘法大師が修行をしたと伝えられる奥の院などを会場に精進料理を楽しむイベントです。ノスタルジックロマン修善寺実行員会と修善寺調理師協会の共催で、今年で5年目となります。メニューは調理師協会が毎年考案し、精進料理を現代風にアレンジしたもので、伊豆特産の旬の素材を取り入れた料理に仕上がっています。

板前さんからの一品一品、素材から調理法までの丁寧な説明に耳を傾けながら、参加者は今年の料理を楽しみました。お客さんの中にはリピーターも多く、三島・沼津のかたもいらっしました。料理を楽しんだ後は、修善寺ボランティアガイドによる温泉場観光ガイドもあり、参加者は修善寺の秋をじっくりと味わうことができました。



~きれいなお花を咲かせてください~

## 伊豆市花の会が花の苗をプレゼント



伊豆市花の会土肥支部は、土肥の駿豆学園にパンジーとノースポールの花の苗をを贈呈しました。土肥支部は、春と秋の年に2回、駿豆学園に花を贈呈し今回で4回目となります。その後、会員と駿豆学園の生徒たちで苗の植付けが行われました。みんなで大切に育てて、きれいな花を咲かせてください。

# スクール21

今学校では

## ●熊坂小学校・狩野小学校



●熊坂小

本校は、伊豆市の玄関口に位置し、全校児童数百七十九名、教職員数十六名の小規模校です。

### ◆合いこぼ

「生き生き べんべん」これが熊坂小の合いこぼです。合いこぼの実践をめざし、子どもたちは様々な活動場面で力を発揮しています。

### ◆確かな学び

自分の思いを発表したり、友だちのよさに気づき、自分の学習へ生かしていける熊小の子に育ってほしいと願い「確かな学びをつくり 思いを伝え合う子」の育成を目指しています。

### ◆体力アップ

今ではあまりみられなくなった朝運動と業間運動を年間を通して実施しています。この時期は寒風の中、元気に運動場を走っています。

### ◆狩野川学習

狩野川に隣接する本校の「総合的な学習の時間」のテーマはずばり狩野川です。狩野

川の歴史や水質・生物・人々のかわりなど学年を追って学習していきます。

### ◆ボランテニア活動

本校には落葉樹が多く今の時期は毎朝たくさん落ち葉があります。この日落葉はきボランテニアに集まった子は約二十名、手に手に竹ぼうきを持って活動していました。また、子どもだけでなく読み聞かせや学習のお手伝いなど保護者のボランティアも盛んです。

### ◆空缶あつめ

児童会を中心にしてもう十年以上も続いている活動です。回収した収益金で車椅子を送ったり、今回は伊豆市を襲った台風被害の義援金として使われました。

### ◆FBC花壇コンクール

「夏の水くれは大変でした。」園芸委員の感想です。猛暑や台風など今年はいっぴくなく管理が大変な年でしたが、見事「日本植物園協会賞」をいただきました。毎年図案作りから始まる花壇づくりも本校の伝統になってきました。

## ●狩野小

総合的な学習の時間

～自分探し・夢さがし～



と考えた学習活動

⑥ 社会還元ができる学習活動

● 本年度の取り組み ● 三年生「あまぎ大好き」

● 天城の自然や身近な人々とのふれあいを通して天城の良さを見つけます。

四年生「狩野川博士になろう」

● 狩野川の源から河口までを調べ、環境や郷土の大切さを学びます。

五年生「ふるさと探検隊」

● 天城地区に昔から伝わる伝統文化を体験的に学びます。

六年生「自分探し・夢さがし」

● キャリア教育として二回の職業体験を行い将来の自分発見の学習をします。

これらの活動以外に全学年、情報の時間、英語活動、学年の思いを実現する活動にも取り組んでいます。

学年末の二月には、一日かけて生活科、総合的な学習の成果を保護者や地域の方々に公開しています。

- 狩野小学校の総合的な学習は、「自分探し・夢探し」を合言葉に、地域から学び、地域の良さを知り、ふるさと「天城」に誇りをもてる児童を育成するために以下の活動を展開しています。
- ① 地域、児童の実態に応じた学習活動
- ② 保護者、子供、教師の願いを引き出した学習活動
- ③ 自ら課題を見つけ、学び、考え、行動させる学習活動
- ④ 自らの考えで議論でき、自分を表現できる体験をさせる学習活動
- ⑤ 学校というバリアを打ち払い、地域内外が学校である

架空請求をこれ以上  
増やさないために

## 消費者の知恵

架空請求のハガキなどが送られてくるのが後を絶ちません。少し前テレビなどで、本当に裁判所から呼び出し通知が届くケースがあるなどと報じられたようです。しかし、実際に裁判所からの通知がくるケースはごくマレで、その通知自体も本物を装って送ってくることもあるそうです。

自分や家族あてに架空請求が届いても、その内容に慌てず、くれぐれもこちらから連絡をとることのないように注意しましょう。もし不安を感じたら、まず市役所や警察に相談しましょう。近ごろの架空請求は、「このハガキは架空請求ではありません」と書いてあるものもあります。

【問合せ】 総務課 消費者相談係  
☎ (72) 1111

## 福祉の窓

●～支援費制度をご存じですか？～



支援費制度は平成 15 年 4 月から始まった制度です。この制度の対象となるのは身体障害者手帳、療育手帳をお持ちの人または児童です。障害のある人、または児童の自立や自己決定を尊重した制度が「支援費制度」です。ご家族といっしょに支援していきます。支援費の対象となるサービスは居宅サービス（居宅介護、デイサービス、短期入所等）と施設サービス（更生施設・療護施設・授産施設等）があります。サービスごとに利用できる人が異なります。また介護保険のサービス対象となる人は介護保険を原則として優先します。利用者負担額は、利用者本人及びその扶養義務者の負担能力に応じて費用の一部を負担していただきます。

【問合せ】 長寿介護課障害福祉係  
☎ (72) 9860

## ごみ 収集状況 (燃やすごみ)

	伊豆市 清掃センター 処理量	伊豆市戸田村 衛生施設 組合処理量	市内全体	1人当たり
平成 16 年 11 月	653.92 t	223.51t	877.43t	23.10kg
平成 15 年 11 月	598.95 t	233.16 t	832.11t	21.90kg
前年同月比	9.2% 増	4.1% 減	5.5% 増	

【問合せ】環境衛生課 ☎ (72) 9857

●伊豆市清掃センター及び伊豆市戸田村衛生センターよりお願い…廃棄物の適正な取扱いや焼却施設の延命等を図るために、平成 17 年 4 月 1 日より、ごみ集積所及び持込ごみ（個人・事業系）について、伊豆市指定（旧 4 町指定袋含む）ごみ袋以外の取扱は行いません。市民の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

●環境衛生課よりお知らせ…廃棄物の適正な処理とリサイクルを推進するために、パソコンリサイクル法（平成 15 年 10 月 1 日より）が施行、またオートバイリサイクル事業（平成 16 年 10 月 1 日より製造業者等の自主取組み）が開始されました。

このため、平成 17 年 4 月 1 日より伊豆市清掃センター及び土肥リサイクルセンターでは、パソコンと 50cc 以下のオートバイの引き取りができなくなります。市民の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

【問合せ】伊豆市環境衛生課環境衛生係 ☎ (72) 9857 伊豆市清掃センター ☎ (72) 0163  
土肥リサイクルセンター ☎ (98) 1575

●飼い犬の登録のお願い…飼い犬の登録は市条例により定められていますので、登録がまだ済んでいない方は、お早めに登録をお願いします。

【問合せ】伊豆市環境衛生課環境衛生係 ☎ (72) 9857

お餅やおせち料理を食べ、お酒を飲み、家にいることが多くなりがちなお正月休み。食べすぎや運動不足でおなか周りが気になる方はいませんか？ そこで今回は肥満についてお話しします。

### ■肥満とは？

生活で消費されるエネルギーよりも食べ物で体に入ってくるエネルギーの方が多くなると、その余ったエネルギーが脂肪として体に蓄えられます。何らかの病気により引き起こされる肥満もありますが、多くは食べ過ぎと運動不足の生活習慣から起こります。

肥満の判定にはいろいろな方法がありますが、「BMI」や「体脂肪率」が一般的に使われています。BMIは「体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)」で求められ、身長と体重のバランスを表します。18.5以上25未満が標準で、25を超え

ると肥満と判定されます。また、体脂肪率は体重に占める脂肪の割合で、適正は男性で約15〜20%、女性で約20〜25%です。男性で25%以上、女性で30%以上となると肥満と判定されます。ただし、筋肉は脂肪に比べ重いので、スポーツ選手のように体重が重くても体脂肪率が適正である場合は、

つく内臓脂肪型肥満は、糖尿病・高血圧・高脂血症が合併することが多く、心筋梗塞・脳卒中を起こす確率も高くなります。そのため糖尿病・高血圧・高脂血症と合わせ、死の四重奏と呼ばれています。他の病気を引き起こさないためにも肥満にならないことが重要です。

### ●今月のテーマ

## 肥満のおはなし 見直しましょう、生活習慣

保健師 室井幸子

VOL. 9

# 健康だより

肥満とは言いません。

その人らしく心身共に健全な生活を送るためには「やせて力が出ない」「太って体が重い」などの感じがなく、身軽に動ける体格であることが大切です。

### ■肥満はどいつ？

良くないの？  
肥満の中でも特に、おなかの中の内臓周辺に脂肪が

### ■肥満の解消と予防

肥満の原因である食べ過ぎと運動不足を改善することが基本となります。

まず、食事については、摂取カロリーを制限しても摂取栄養素を減らさないよう注意しましょう。ポイント①低カロリーでバランスの良い1日3回の食事、②肉・魚などのたんぱく質を上手に取り野菜を多く食べ

る、③糖質や脂肪の多い、菓子・バター・清涼飲料水などは減らす、④早食い・ながら食い・まとめ食いは

改め、腹八分目に慣れる、⑤酔いの利用、焼く・蒸すなど低カロリーののための調理方法を工夫する、などです。最低限の栄養保持のため、欠食や極端な食事制限はやめましょう。次に運動についてです。

### ■子どもの肥満

運動には筋肉・骨量の減少を防ぐ・体脂肪を減少させる・基礎代謝を高め太りにくい体を作る・ストレス解消などの効果があります。長く続けることができる有酸素運動（早歩きなど）が有効です。ひざなどを痛めないよう無理はせず、軽くて足に合った靴を選びましょう。

子どもの肥満は肥満度で判断しますが、肥満児の数は年々増え続けています。食べ過ぎのほかに、テレビゲームの普及・塾通いなどによる運動不足が影響しています。生活習慣病は子どもにも起こり得ますし、少なくとも肥満になりやすい生活を送っている子どもは、肥満をはじめ生活習慣病予備軍であると言えます。子どもの将来のためにも、家族全員で生活習慣を見直しましょう。

奈良県の小学1年生の女子児童が下校途中に連れ去れ、命を奪われる痛ましい事件が発生しました。全国で模倣犯が発生することも

地域ぐるみで子供を  
犯罪から守ろう！



大仁警察署

## 安心・安全な街、伊豆市をめざして

予想され、私たちの地域も決して安全ではありません。地域ぐるみで私たちの街の大切な子供たちを守りましょう。

### 家庭では

- ① 1人での登下校は避けるようにしてください。
- ② 「お母さんがけがをしたから病院に連れて行ってあげる。」○○さんの家は知

りませんか。」など、手口は巧妙です。どんなことがあっても知らない人についていけないよう、子どもに教えてください。

- ③ 子どもと一緒に通学路を歩いて、「かけこみ110番の家」を確認し、何かあったら飛び込んで助けてもらうように教えてください。
- ④ 防犯ブザー（ホイッスル）を、なるべく子どもに持た

せてください。

⑤ そのほか、子どもに次のように教えましょう。

- 一人で遊ばない
- 外出時は行き先、帰宅時間を家族に言う
- 危険を感じたら大声で助けを呼び、逃げる
- 不審者（車）に出会ったら、そのことを必ず親や警察、学校に話す
- 知らない車が横に止まったら、車の後方に向かって逃げる

### 地域では

「子どもの見守り」として

- 子どもの登下校時には、できるだけ家の前に出て、見守ってあげてください。
- 子どもが遊んでいる付近をうろついたり、不自然に子どもを連れてくる人や車を見かけたときには、声をかけたり、警察や学校に連絡してください。
- 暗くなるまで遊んでいる子どもがいたら、家に帰るように声をかけてあげてください。



試してクッキング

## COOKING VOL.9



### ～エコクッキング～巻かないロールキャベツ～

#### ■材料（4人分）

- キャベツ 400g 合い挽き肉 300g
- 玉葱 中1個 生椎茸 中4個
- A小麦粉 大さじ1.5
- ケチャップ大さじ2
- 塩・こしょう 少々
- B ホールトマト 1/2カップ
- 水 2カップ スープの素 1個
- ケチャップ 適宜

#### ■作り方

- ① 挽き肉をよく練り、Aを加えて下味をつける。
- ② 玉葱、椎茸をみじん切りにし、①に混ぜる。
- ③ 鍋に1/3量のキャベツを敷き、その上に1/2量の②を平らにのせる。さらに1/3量のキャベツをのせ、残りの②、キャベツを順にのせて、層にする。
- ④ Bを加えて落し蓋をし、弱火で煮る。
- ⑤ 煮汁がなくなってきたら、切り分けて、好みでケチャップを添える。

水を汚さない、材料を無駄にしないなど、エコクッキングをはじめませんか？

伊豆市健康づくり食推協では、10月に天城保健センターでエコクッキングの教室を開催しました。このメニューは、巻かないので、キャベツを下茹でする必要がなく、小さな葉まで使えます。これからの季節は白菜で作ってもおいしいですね。

#### 【メニュー提供】

伊豆市健康づくり食生活推進協議会

# みんなの広場



えいみ  
土屋詠実ちゃん

- H 15年3月6日生まれ（本立野）
- 直也さん・めぐみさんの長女はじめまして、詠実です。おうちではアンパンマン号に乗って遊ぶのが大好きなの。大きくなったらアンパンマンみたいに元気で優しい人になりたいな。



九嶋 ひかる  
輝くん

- H 15年3月18日生まれ（小山）
- 徹さん・優紀さんの長男  
こんにちは！輝です！車が大好きで、お外でおもちゃの車に乗ってよく遊んだ。大きくなったら車の整備をするお仕事がしたいなあ。

## ママの おしゃべり タイム

### ◎健康の秘訣

地区の仲間とゲートボールをすることですね。毎日の食事は好き嫌いなく何でも食べます。

### ◎今の楽しみ

修善寺菊花会に所属していて、大事に育てた菊を、年に1回虹の郷の「菊花展」に出品するのが楽しみです。それと、健康のためにも大好きなゲートボールを続けていきたいですね。



## いきいき

きよぞう  
三須喜代三さん

（中里）  
明治44年11月29日生まれ（93歳）

### 歌壇

日日短歌会

荒れ狂ふ外の面にトタンの  
飛び散れり隣り家の屋根は  
荒屋となりぬ

（田代）秋津 成子

竹人形の命かようごと繊細  
な竹のささやき越前の里に

（田代）秋津 とも

少年は受験準備と帰省せず  
その父一人土産下げ来つ

（日）向 飯田 保子

男孫より足病む我に折りた  
たむ杖届りたり敬老の日に

（田代）遠藤 いよ

夕映えのきらめく波に洗は  
るる沈まんとする大き太陽

（大野）小川志げ子

日曜の朝の雨音のどけて  
今日一日はわたしだけの日

（柏久保）鈴木千代子

合掌の家いえを縫ふ雪どけの  
透きたるせせらぎ澄みし音た

つ （弁 天）野田 典子

夕光に紅こぼさむと咲き盛  
るネムの木下に歩みとめを

り （大 沢）星谷 孝彦

コスモスをさ揺らすほどの  
風渡り紫色せる秋は来にけ

り （柏久保）山田 敦子



# 陶芸と人と人との触れあい

## 陶芸 『土夢窯会』

土夢窯会は、中伊豆地区の生涯学習の一環としてはじまった「わたしの大学塾」からスタートして、現在に続いています。活動内容は陶芸だけでなく、いろんなことに挑戦し楽しくやっております。発足当時の会員は約25人でしたが、



現在は正規のメンバーが約40人、隔月に来ている方々を含めると約60人になります。スタートした時から、「ボランティア活動」を目標にしていますので、地域などで開催される「チャリティー・バザー」などにすすんで参加し、売り上げ金の全額を社会福祉協議会に寄付しています。

現在新規会員募集は行っていないんですが、口コミで入会を希望される方が毎年数人おられます。すぐに退会されるような方はいません。会員のみなさんの和気あいあいとした雰囲気、親しみやすいのではないかと思います。会員は中伊豆地区の方ばかりではなく、天城湯ヶ島地区・修善寺地区の方をはじめ、大仁・伊豆長岡、また三島や沼津から来るかたもいらっっしゃいます。

私たちは、年に1回会員の



「親睦」を深めるために、バーベキューや芋煮会をしております。また、年に1回「展示会」をやっており、ギャラリーとは言えないほど小さな常設のスペースがあります。展示会に来ていただければ、私たちの活動状況は一目で分かります。場所は中伊豆郵便局の前の「勝田建材店」の一面を使わせていただいております。教室も同じ場所にあります。教室の見学はどなたでも構いません。興味のある方はぜひ一度見学してください。

## 俳壇

伊豆市俳句愛好会

鴨来るを心待ちして川端湯

(弁 天) 杉山十四男

白菜も四ツ切りとなす今朝

の店 (柏久保) 森 正

北窓を塞ぎ瘦身自適なり

(牧之郷) 土屋 耿人

雨止みて黄菊の香りよどむ

間 (駅 前) 山崎 こう

霧立つや見馴れし景の無となりし

(年 川) 成田 静子

神馬舎に残り香ほのか金木

犀 (加 殿) 小川 知子

綾線の研がれし如や柿熟る

(小 坂) 森嶋富美子

鳶笛やよなく晴れて野紺

菊 (大 野) 渡辺 米子

帰宅してほつと一息秋暑し

(小立野) 阿部 のり

一葉忌短命さぞや口惜しか

る (牧之郷) 市川 章

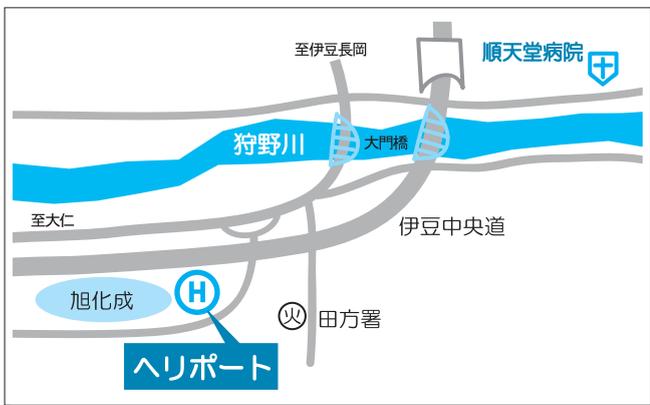


# ドクターヘリを ご存じですか？

静岡県東部ドクターヘリは、全国で8機目、県内では西部地域に続き2機目の導入となり、平成16年3月から出動しています。主な運搬の拠点病院は、順天堂伊豆長岡病院です。

## ドクターヘリの発着所が変更しました

平成16年11月9日にドクターヘリの発着所が、伊豆市の瓜生野ふれあい広場から、大仁町の旭化成ファーマ狩野川工場敷地内へと移転しました。地域のみなさんのご理解とご協力をお願いします。



## ドクターヘリの主な業務は？

医師や看護師を救急現場へ派遣し治療を行うこと、また地域の医療ネットワークの担い手として、重症患者の病院間を搬送ですることです。

東部地域の中でも特に伊豆地域は、

- 山に囲まれている
- 観光地であるため道路が渋滞しやすい

などのことから、伊豆地域の救急医療に不可欠であります。



## ドクターヘリの出動実績 (平成16年11月15日現在)

### ● 出動内容

現場	病院間	合計
92件 (キャンセル 4件含む)	162件 (キャンセル 4件含む)	254件

※ 254件のうち5件については  
消防との合流なし

消防本部	転院搬送		現場 出動	計
	病院	診療所		
下田地区消防組合	36	21	11	68
西伊豆広域消防組合	20	6	26	52
東伊豆消防	17	2	12	31
伊東市消防	16	16	6	38
田方地区消防組合	0	0	19	19
御殿場市・小山町広域行政組合	5	2	9	16
熱海市消防	10	1	3	14
裾野市消防	2	0	4	6
富士宮市消防	1	0	1	2
富士市消防	2	0	1	1
三島市消防	0	0	1	1
合計	109	48	92	249

# ヘルスサポーター21講習会を開催します

伊豆市健康づくり食生活推進協議会（食推協）では、地域の皆さんとともに、健康的な食生活を考える機会として、講習会を開催します。内容は料理講習を中心に、バランスの良い食事、薄味でもおいしい料理、適正体重を保つための工夫など、健康づくりにかかせない食生活のポイントが凝縮されています。和気あいあいとした雰囲気の中で、楽しく食生活改善の学習をしてみませんか？



- 【日 時】 2月17日（木） 9時30分～14時30分  
【場 所】 修善寺生きいきプラザ1階和室・栄養実習室  
【内 容】 ●健康づくり食生活推進協議会の紹介  
21世紀を健康的に過ごすための調理実習  
●適正体重を保つための日常生活・食生活のポイント  
●薄味でもおいしい料理の工夫  
【定 員】 25人  
【参加費】 500円  
【持ち物】 エプロン・三角巾・ふきん・筆記用具  
【締 切】 2月10日（木）  
【申込み】 健康増進課 ☎（72）9861



「健康」はなにげなく暮らしている毎日の生活習慣の積み重ねによって大きく左右されます。特に食習慣は重要です。「あなたは健康ですか？」と聞かれて、即座に「はい」と答えることができるよう、この講座が皆さんの健康に役立つことができるとうれしく思います。

食推協は親子料理教室やエコ・クッキング、牛乳・乳製品料理講習会等、開催しています。多くの方との交流の中で、地域に根づいた活動をさせていただきたいと思っています。

# 伊豆市と世界の架け橋に 伊豆市国際交流協会

~ Izu City Association for Friendship Relations ~

【申込み・問合せ】伊豆市交流協会事務局（〒410-2416 伊豆市修善寺307）  
伊豆市役所企画課（NTT修善寺ビル内）TEL（74）3066／FAX（74）3067

## 伊豆市交流協会会員募集!!

伊豆市交流協会は、国内外の姉妹都市との交流や国際理解、国際化に対応する青少年の育成などの国際交流事業を推進していくため、修善寺姉妹都市交流協会と天城湯ヶ島国際交流協会、中伊豆国際交流協会の会員の皆さんが中心となって設立しました。

協会では、新規会員を募集しています。外国及び国内のさまざまな文化を知りたい、国内外の人たちと交流を広めたい・深めたいなどの国際交流又は姉妹都市交流に興味・関心のある方ならどなたでも加入できます。なお、会員になっていただいた方には特典があります。

- ①協会が主催する事業の割引等の特典があります。
- ②会員の皆さまには、協会報をお届けします。

【申込方法】会員申込用紙が市役所企画課、または各支所の庶務課にありますので、必要事項をご記入の上、事務局までお願いします。（FAX可）

【会費】●個人会員 1,000円、●賛助会員 3,000円（1口） ※平成17年度より集めます

## ホストファミリー募集!!

伊豆市交流協会では、協会の主催事業で海外から来た学生などを家族の一員として受け入れてくれるホストファミリーを募集しています。

伊豆市交流協会は、旧町で行ってきた事業を引き継ぎ、さらに発展させるため海外姉妹都市との積極的な交流事業を推進していきます。交流事業により海外から来る学生などは、各家庭に宿泊（ホームステイ）しながら日本の文化や家庭を体験し、理解を深めます。この宿泊を受け入れてくれる家庭がホストファミリーです。お客としてではなく家族の一員として受け入れていただければ結構です。言葉の壁があると躊躇する家庭もあると思いますが、必要な場合は交流協会をサポートするので心配ありません。

ホストファミリーは、登録制とし必要に応じてお願いしたいと考えております。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

申込みおよび詳細については、伊豆市交流協会事務局までご連絡ください。

## 国際交流活動 協力委員募集!!

伊豆市交流協会では、伊豆市在住の外国人の方や海外生活経験がある方で、協会の事業をお手伝いしてくれる方を募集しています。

事業の内容は、

- ①外国語パンフレット等作成
- ②英会話教室・料理教室等講師
- ③在住外国人交流パーティーの開催

などです。

伊豆市の次代を担う人材を育成すること並びに伊豆市民の国際意識を高め、外国の人々と相互理解をしようことを目的に事業を進めていますので、お手伝いをしてくれる方は、ぜひ、伊豆市交流協会事務局までご連絡ください。

# 2月 広報カレンダー

2005 / H17 発行 / 伊豆市

人あつたか まちいきいき 自然つやつや 伊豆市

マーク  
の見方

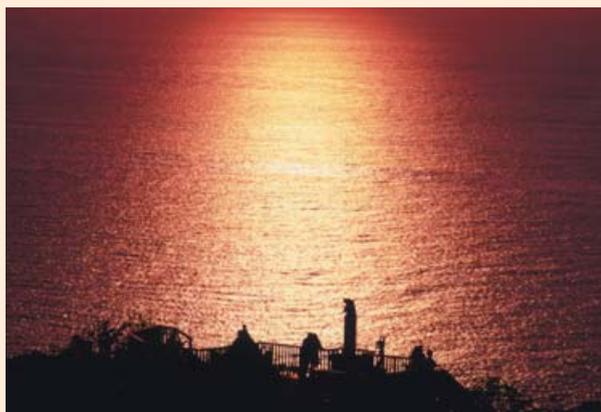
図書館休館日  
虹の郷休園日

毎週の  
行事

●月曜日…母子健康手帳交付 8:30~12:00

●日曜日…お話し会(修善寺図書館) 14:00~15:00

日 sun	月 mon	火 tue	水 wed	木 thu	金 fri	土 sat
		<b>1</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●梅まつり (修善寺梅林、2/1~3/10) 【問合せ】伊豆市観光協会修善寺支部 ☎ 72 - 2501</li> </ul>	<b>2</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●飼い犬飼い猫引取日 10:20~10:40 (中伊豆支所) 11:00~11:30 (東部健康福祉センター修善寺支所)</li> </ul>	<b>3</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●年金相談 10:00~11:30 13:00~14:30 (市役所2階小会議室)</li> </ul>	<b>4</b>	<b>5</b>
<b>6</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●休日当番医 桃太郎医院 (日向 ☎ 72 - 5128) 土肥クリニック (小下田 ☎ 99 - 1234)</li> </ul>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>9</b>	<b>10</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ちょっとのぞいてみませんか (天城地区・旅館所蔵のお宝めぐりウォークラリー、~3/10) 【問合せ】伊豆市観光協会天城支部 ☎ 85 - 1056</li> </ul>	<b>11</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●休日当番医 中伊豆リハビリテーションセンター (冷川 ☎ 83 - 2111)</li> </ul>	<b>12</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●結婚相談 13:00~15:00 (修善寺生きいきプラザ2階、第3・4会議室)</li> </ul>
<b>13</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●休日当番医 小山田医院 (修善寺 ☎ 72 - 3125)</li> </ul>	<b>14</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●恋人岬バレンタインスペシャル (恋人岬) 【問合せ】伊豆市観光協会土肥支部 ☎ 98 - 1212</li> </ul>	<b>15</b>	<b>16</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●障害者生活支援相談 9:30~11:30 (土肥支所)</li> <li>●ハローワーク出張相談 10:00~12:00 13:00~15:00 (修善寺生きいきプラザ2階 第5会議室)</li> </ul>	<b>17</b>	<b>18</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●無料法律相談【要予約】 9:30~11:30 (中伊豆中央公民館)</li> <li>●行政相談 9:00~12:00 (中伊豆中央公民館)</li> </ul>	<b>19</b>
<b>20</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●休日当番医 中伊豆温泉病院 (上白岩 ☎ 83 - 3333)</li> <li>●土肥クリニック (小下田 ☎ 99 - 1234)</li> </ul>	<b>21</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●無料法律相談【要予約】 9:30~12:00 (土肥支所4階会議室)</li> </ul>	<b>22</b>	<b>23</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●飼い犬飼い猫引取日 8:30~8:45 (天城湯ヶ島支所) 14:50~15:05 (土肥支所)</li> </ul>	<b>24</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●障害者生活支援相談 9:30~11:30 (天城保健福祉センター) 13:30~15:30 (中伊豆支所)</li> </ul>	<b>25</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●森林ボランティア「山と緑の協力隊 (伊豆市プログラム)」</li> </ul>	<b>26</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●森林ボランティア「山と緑の協力隊 (伊豆市プログラム)」</li> </ul>
<b>27</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●森林ボランティア「山と緑の協力隊 (伊豆市プログラム)」</li> <li>●休日当番医 修善寺整形外科リハビリテーションクリニック (柏久保 ☎ 72 - 3111)</li> </ul>	<b>28</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●障害者生活支援相談 13:30~15:30 (修善寺生きいきプラザ)</li> </ul>	<b>★2月の納期</b> 2月25日 ●上下水道料金6期(修善寺地区対象) ●温泉料金(土肥地区対象) 2月28日 ●固定資産税4期 ●介護保険料6期		『2月14日 恋人岬バレンタインスペシャル』▶ 		※休日当番医は都合で変更になる場合があります。



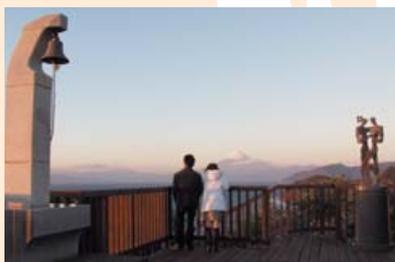
# 伊豆市

IZU CITY  
REPORT



## 探訪

### 9.



恋人岬は全国的にも有名な伊豆の観光名所で、土肥地区八木沢にあります。恋人岬はその名の通り恋人たちにとって最高のロケーションです。

夕ぐれの恋人岬は、富士山の赤く色づいた姿・夕陽を眺めることができます。また、駐車場から続く遊歩道は、老若関係なく楽しく散策できます。恋人岬には金の鐘と愛の鐘があり、特に岬の先端にある愛の鐘は、「ラブ・コール・ベル」と呼ばれ「鐘を鳴らしながら、恋人の名を呼ぶと愛が実る」と言われています。

これからバレンタインやホワイトデーの季節を迎えます。2月14日と3月14日には「恋人宣言証明書」の無料発行や花束のプレゼントなど、スペシャルなイベントを開催します。

愛の鐘を鳴らして  
みませんか  
『恋人岬』

## 今月の表紙



泉選手による  
柔道教室開催

12月12日（日）、アテネ五輪柔道銀メダリストの泉浩選手と同じ明治大学所属の渡辺一貴選手、秀島監督が土肥高校にやってきました。子どもたちは、泉さんに背負い投げや払い腰などの技を直接教わりました。この経験を生かして伊豆市から世界に羽ばたいてほしいですね。

## 市の人口

平成16年12月1日現在  
※（ ）内は前月比

男	18,282人	(+13)
女	19,712人	(-10)
計	37,994人	(+3)
世帯数	13,505世帯	(+11)

## 国保の窓

平成16年12月1日現在

国保加入世帯数	8,645世帯	8月分診療医療費
一般被保険者数	14,901人	152,797,510円
退職被保険者数	2,655人	67,398,950円
合計	17,556人	220,196,460円

# お知らせ

information



## ◎みんなでつくり 花いっぱいのもち

平成16年5月に、旧4町花の会が合併し「伊豆市花の会」が誕生しました。「自分たちの手でまちが花いっぱいになってうれしい。まちが花いっぱいになってたくさんの人に喜んでもらえてもっとうれしい。」そんな気持ちを活動の原動力にしている「伊豆市花の会」にあなたも参加してみませんか？

【年会費】500円（4月1日から翌年3月31日まで）

【活動内容】花いっぱい運動、緑化運動の推進、花づくり講習会、研修会等の開催

公共花壇への植栽など

※育苗・植栽等の活動は支部（旧4町）ごとに実施します。他支部の活動への参加も可能です

【入会申込】

- ①修善寺支部 児島敏子さん  
（☎ 72 - 2478）
- ②天城湯ヶ島支部 鈴木賢治さん  
（☎ 87 - 1183）
- ③土肥支部 樽沢有子さん  
（☎ 98 - 0541、FAX 同）
- ④中伊豆支部 三須マサ子さん  
（☎ 83 - 0806、FAX 同）

①～④が不通の時は下記問合せ先へお申し込みください。

【問合せ】農林漁業整備課 自然環

境係

☎ (85) 2602 FAX (85) 0683

## ◎平成17年度放課後 児童クラブ入会者募集

平成17年4月から、市内放課後児童クラブに入会希望の児童を募集します。親や家族が仕事などの都合により、放課後や春休み、夏休みなどの学校休業日を自分たちだけで過ごさなければならない子どもたちがいます。こうした子どもたちのために生活の場所を提供し、放課後の生活を守る役割をするのが、放課後児童クラブです。

【開設時間】

- 登校日…下校時～18時
- それ以外…8時～18時
- 休業日…日曜日、祝祭日、年末年始、春・夏休みの一部期間

【開設場所】

- 中伊豆放課後児童クラブ  
中伊豆ふれあいプラザ
- 天城放課後児童クラブ  
天城子育て支援センター
- 修善寺南小学校放課後児童クラブ  
こひつじ園…南小敷地内
- 修善寺東小学校放課後児童クラブ  
ひがしっこクラブ…城山支援センター
- 熊坂小学校放課後児童クラブ  
くまっこくらぶ…熊小敷地内

【保護者負担金】

- 入会時…年額2,000円（保険料）  
※各クラブで多少異なります
- 月費用…利用料5,000円＋おやつ代等2,000円程度

【募集期間】平成17年1月17日

（月）～2月4日（金）

【受付】社会福祉課児童係・中伊豆、天城支所市民サービス課・各放課後児童クラブ

【問合せ】社会福祉課児童係

☎ (72) 9864

## ◎土肥地区水道メーター 検針員募集します

伊豆市水道事業の、平成17年度水道メーター等検針員を次のとおり追加募集します。

【業務内容】2ヶ月ごとの1日から10日の間に（実働2日間程度）水道メーター等の検針

○検針件数 約100～300／月  
（検針地区により異なります）

○検針単価 100円／1件

【検針区域及び募集人数】

○土肥地区（8人）

【募集資格】市内在住の18歳以上から65歳ぐらいまでの健康な方（男女は問いません）

【募集方法】履歴書（写真貼付）を上水道課へ提出して下さい。

【募集締切】1月21日（金）まで

【問合せ】上水道課 業務係（〒410 - 3302 伊豆市土肥670-2）

☎ (98) 3100

## ◎2005年版県民手帳 を販売します

静岡県の概要をはじめ、最新の各種統計資料や生活に役立つ情報が満載です。今年から書店でも販売しておりますので、ご利用ください。

【価格】

- 大型版（14.5cm×9cm）600円
- 小型版（12cm×7.3cm）500円

【取扱書店名】（有）長倉書店（修善寺地区）・（有）渡辺書店（土肥地区）

【問合せ】企画課 ☎ (74) 3066

## ◎青年合宿セミナーに参加してみませんか？

国際協力事業団（JICA）の外国青年招へい事業のプログラムの一つの「青年合宿セミナー」を、(財)日本ユースホステル協会研修センターの一つである修善寺ユースホステルで行います。ユースホステルは、世界を結ぶ青少年交流の場です。中央アジアの青年と交流してみませんか？興味のある方はぜひご連絡ください。

【開催日時】平成17年4月8日(金)～10日(日)

※事前研修は平成17年3月19日(土)(東京にて)

【場所】修善寺ユースホステル

【内容】ディスカッション・スポーツ交流・交流の夕べ(パーティー)など

【対象者】社会福祉関係公務員・現場職員、社会奉仕関係者、社会保障・労働関係公務員など

【応募資格】事前研修および、合宿セミナー全日程に参加できる市民の方

【募集人数】25人

【参加費用】交通費・宿泊費・食費などは規程に従い、(財)日本ユースホステル協会が負担します。(交通費上限額2万円)

【締切】平成17年2月28日(日)

【申込み・問合せ】修善寺ユース

ホステル(修善寺4279-152)  
担当・竹内康弘 ☎(72)1222

## ◎市営住宅の入居者を募集します

市営住宅の入居者を募集します。入居を希望される方は下記要項をお読みの上、お申込みください。

【募集団地】●土肥団地 2号棟  
1戸 3DK

【家賃】所得に応じて計算

【応募資格】

次のすべての条件に該当すること

- (1) 同居親族があること  
(ただし単身でも可能な場合あり)
- (2) 住宅に困窮している人
- (3) 公営住宅法に定める所得であること
- (4) 市町村税等に滞納がないこと

【入居予定】2月中旬

【募集期間】1月11日(火)～1月21日(金)

【提出書類】申込書(都市計画課、各事業課)、入居者全員の住民票、所得課税証明又は非課税証明(平成15年分)

【その他】書類選考又は抽選は都市計画課又は各事業課で行います

【申込み・問合せ】

伊豆市役所 土木部

都市計画課 ☎(83)5206

土肥支所 事業課 ☎(98)3101

天城湯ヶ島支所事業課 ☎(85)2605

修善寺支所事業課 ☎(72)9876



## ◎ふじのくに「食感フェア」開催

静岡県東部地域で生産される、旬の野菜・果物・地元の農産物を使った加工品や特産・名産品を集めた展示即売会などを実施します。地元産品に対する安全性への信頼やおいしさへの関心を高めることを目的に行うもので、東部地域の魅力をPRします。各地の観光・イベント紹介、産物の試食、試飲も用意しています。

また、同日14時30分から16時30分まで大ホールにて、食と健康に関する講演会も行われます。今一番ホットな話題で楽しく有意義なときを過ごしませんか？ぜひご来場ください。

【日時】平成17年1月19日(水)

10時～15時

【場所】伊豆長岡町総合会館(アークシスカつらぎ)多目的ホール

【問合せ】農業水産課

☎(85)2601

## 2005年農林業センサスにご協力ください

平成17年2月1日に、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2005年農林業センサス」が実施されます。この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施されるとても大切な調査です。1月中旬から農林業を営んでいる皆さんのところに調査員が伺い、調査票に農林業の経営状況などの記入をしていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

農林水産省、静岡県、農業水産課  
伊豆市企画課 ☎74-3066



## ◎新春伊豆長岡寄席開催

伊豆長岡町のA X I Sかつらぎ自主事業で新春寄席を開催します。新春を大いに笑って迎えてみてはいかがでしょうか。

【日 時】平成17年1月23日(日)

開場17時30分～開演18時

【会 場】A X I Sかつらぎ 大ホール(全席指定)

【出 演】柳家喬太郎、昭和のいる・こいる、一龍斎貞水、北見伸、山上兄弟

【チケット】S席3,000円、A席2,500円(税込み)

※チケット好評発売中!

【問合せ】A X I Sかつらぎ

☎ 055 (948) 0225

## ◎菰山農業まつり開催

菰山町では、イチゴなどの特産品を一同に集めたお祭り「菰山農業まつり」を開催します。会場は特産品販売、無料配布、体験コーナーなどお楽しみがいっぱい。みなさんご家族、ご近所お誘いでお越しください。JA伊豆の国畜産組合による「畜産まつり」も同時開催します。

【日 時】平成17年1月15日(出) 9時～14時30分(雨天決行)

【会 場】JAグリーンプラザ伊豆の国

【内 容】

○販売イベント

イチゴ、野菜、米、切花、鉢花、にら焼きそば、おでん、山菜おこわ、焼きイモ、しし鍋、地ビール、各種乳製品 など

○無料配布イベント

エコ米おにぎり、有機堆肥、お米、新春祝い餅のもちまき

○体験イベント

イチゴヨーグルト作り教室

10時～10時45分

イチゴジャム作り教室

11時～11時45分

イチゴ狩りツアー

①10時30分～11時30分

②13時～14時

ミニトマトもぎ取りツアー

①10時30分～11時30分

②13時～14時

※1時間前より整理券を配布します。

○菰山イチゴPRイベント

品評会出品イチゴの販売

12時～

イチゴチャリティー

13時30分～

※販売品、配布品、各イベント時間は変更の場合がありますので、ご了承ください。

【問合せ】菰山町産業振興課

☎ 055 (949) 6806



## ◎ツベルクリン反応検査およびBCG接種のお知らせ

ツベルクリン反応検査・BCG接種を結核予防のために行ないます。下記の日程で行いますので、体調を整えお出かけ下さい。

【日 程】ツベルクリン反応検査→平成17年1月19日(水)

●判定およびBCG→平成17年1月21日(金)

【受付時間】13時～13時45分(時間厳守)

【会 場】修善寺生きいきプラザ、健診ホール

【対象者】平成16年7月～平成16年9月生まれの子、および未接種者(対象年齢は4歳までです)

【持ち物】母子健康手帳・予診票

【注 意】結核予防法改正により、平成17年4月1日からBCG接種対象年齢が生後6か月までとなります。対象年齢を過ぎますと、全額自己負担により医療機関で受けることになりますのでご注意ください。

【問合せ】健康増進課

☎ (72) 9861

## ◎C型肝炎検査について

過去に大きな手術やお産で輸血を受けた人は、C型肝炎を発症する可能性があります。出血を止めるために使用する「フィブリノゲン」製剤を、昭和39年から平成6年までに使用されたことのある方が該当となります。厚生労働省がホームページにて、製剤を使用していた医療機関名を公表していますので、ご覧ください。心配のある方は、輸血を受けた医療機関に問い合わせをするか、または下記の検査を受けることをおすすめします。

【検査場所】静岡県東部健康福祉センター(総合庁舎内)

【検査日】毎月第3火曜日 9時～11時

【検査費用】2,360円

【申込み・問合せ】静岡県東部健康福祉センター(検査を希望する方は予約が必要です)

☎ 055 (920) 2112

## ◎農業委員会委員選挙の日程が決まりました

在任特例の任期が満了することに伴い、農業委員会委員選挙の投票日が2月20日(日)に決まりました。選挙による委員の定数は20人です。

なお、選挙権、被選挙権は農業委員会選挙人名簿に登録された者に限られます。

主な日程は以下のとおりです。

●立候補予定者説明会

【日時】1月26日(水) 14時～

【場所】修善寺生いきプラザ 会議室

●届出書類事前審査

【日時】2月4日(金) 9時30分～

【場所】修善寺生いきプラザ 会議室

●告示日(立候補届出受理)

【日時】2月13日(日) 8時30分～

【場所】修善寺生いきプラザ 会議室

●投票日

【日時】2月20日(日) 7時～

【投票所】市内4ヶ所

【問合せ】選挙管理委員会

☎(72) 1111

## ◎勤労者住宅建設資金 利子補給制度 (旧修善寺町内の方対象)

旧修善寺町内に居住する勤労者で、新たに居住する専用住宅を新築(建替え不可)又は購入した方のうち、金融機関から建設資金を借りた方に利子の一部を補助します。対象は旧修善寺町内において平成16年1月から3月に住宅建設資金の償還を開始した方で、下記の要件を満たす方です。

【条件】

- ①所得700万円以下(同居家族含む)
- ②市税の未納がないこと
- ③借入金が500万円以上で償還期間が5年以上
- ④床面積135㎡以下(60歳以上の老人、身体障害者、6人以上の家族が同居する場合は240㎡)

【利子補給額】月額3,200円

【利子補給期間】

償還開始から5年間

【問合せ】観光商工課 ☎(85)2600

## ◎寄付金を いただきました

10月に伊豆市を通過した台風22・23号により、伊豆市は土砂災害などの被害を受け、次の方々から台風義援金をいただきました。台風義援金は、今後の伊豆市の復興に役立たせていただきます。また、新潟県中越地区を襲った地震により、次の方々から義援金をいただきました。新潟県中越地震災害義援金は、赤十字に寄付されます。ありがとうございました。

●新潟県中越地震災害義援金

大見小学校児童会	57,565円
日赤奉仕団	286,575円
伊豆市職員組合	100,000円
八岳小学校児童会	50,502円

●台風義援金

ライオンズクラブ国際協会	
3341 C地区	400,000円
三島信用金庫	113,255円

## ◎統計調査にご尽力いただき ありがとうございます

毎年実施される工業統計調査など、経済産業省が所管する統計調査に、長年に渡り貢献のあった小笠原八千代さん(中伊豆地区)、大野英子さん(中伊豆地区)に経済産業省から感謝状が贈られました。

また、平成16年度静岡県統計功労者表彰で植田敦子さん(修善寺地区)、土屋美加さん(修善寺地区)が静岡県統計協会統計功労者表彰を受けました。ご協力いただきありがとうございました。

## ◎巡回交通事故相談 をします

相談を希望される方は、前日までに天城湯ヶ島支所庶務課までご連絡くだ

さい。費用は無料で秘密は厳守します。

【日時】1月24日(月)10時～15時

【場所】天城保健福祉センター 1階保健教室

【内容】損害賠償・自動車保険の請求、示談、調停、訴訟などの相談

【費用】無料

【持参品】交通事故証明・医師の診断書・現場の略図など

【問合せ】天城湯ヶ島支所 庶務課

☎(85) 1111

## ◎富士急ハイランド 伊豆市民特別割引

伊豆市誕生を記念し、富士急ハイランドでは2月の1ヶ月間、伊豆市に住んでいる方を対象にチケットを特別料金でご案内いたします。入園窓口で、伊豆市在住であることの証明書(免許証・保険証・学生証など)をお見せください。【割引期間】2月1日(火)～2月28日(月)までの1カ月間  
※2月8日(火)は定休日ですのでご注意ください

【料金】

●フリーパス券(入園+乗り放題)

大人(大学生以上)3,300円  
(通常4,500円)

中人(中・高校生)2,900円  
(通常4,000円)

小人(3歳から小学生)2,200円  
(通常3,500円)

※「超・戦慄迷宮」のご利用には別途500円かかります

●入園券(入園のみ)

大人(中学生以上)800円  
(通常1,200円)

小人(小学生以下)450円  
(通常800円)

【その他】伊豆市在住であることの証明書が無い場合は、特別料金での入園はできません。

【問合せ】(株)富士急ハイランド

☎0555(24)6888

## ◎災害による自動車税・自動車取得税の減免のお知らせ

災害により自動車に損害を受けた方に対し、申請により自動車税・自動車取得税が減免になります。

### ●自動車税の減免について

①災害によって自動車が使えなくなったため廃車した場合

災害があった翌月から、抹消(廃車)登録をした月までの自動車税が、月割りで減免されます。この場合、減免を受けるには、その自動車が解体されたうえで、抹消登録することが必要です。

②災害にあった自動車を修理した場合

修理のためにかかった費用から、保険金・損害賠償金などを控除した金額が、自動車税の年税額を超えた場合、翌年度分の自動車税が約50%減免される場合があります。

### ●自動車取得税の減免について

災害によって自動車が使えなくなったため廃車した場合で、災害から3ヶ月以内に同一車種別番号、同一用途区分の自動車に買い替えたときは自動車取得税が減免されます。この場合減免を受けるには、その自動車が解体されたうえで、抹消登録することが必要です。ただし、自動車税の減免を受ける前に代替の自動車を取得された場合は、自動車取得税を納付していたら、申請後に減免となります。

### 【問合せ】

沼津財務事務所 自動車税課  
(自動車税関係) ☎ 055(920)2019  
沼津財務事務所 自動車税分室  
(自動車取得税関係)  
☎ 055(966)0626

## ◎災害による国民年金免除制度について

台風22により被災された方で、国民年金保険料の納付が困難な場合は、保険料免除制度をご利用ください。国民年金制度では、天災等により大きな被害を受け保険料の納付が困難な場合、免除申請することにより保険料が免除される制度があります。保険料が免除された期間は、老齢基礎年金を受け取るための受給資格期間として計算され、万が一の時にも障害・遺族基礎年金の受給要件があれば受給できます。

### 【問合せ】

市民課年金係 (☎ 72-9856)  
三島社会保険事務所  
(☎ 055-973-1444)

## ◎災害見舞金を申請されていない方へ

広報の10月号号外でお知らせしましたが、伊豆市では台風22号で住居が床上浸水の被害にあわれた方へ、災害見舞金として1世帯あたり10,000円が支給されます。

まだ、申請をされていない方は書類が市役所社会福祉課、各支所の庶務課にありますので必要事項を記入のうえ、提出されますようお知らせします。

なお、住居の被害が建築士による調査の結果、半壊または全壊と認定され、見舞金の支給対象となった方には市役所から直接お知らせします。

### 【問合せ】社会福祉課

☎ (72) 9862

## ◎合同就職面接会 in Izu

三島地区雇用対策協議会とハロ

ーワーク三島の主催により、合同就職面接会を開催します。就職先をお探しの方は、ぜひこの機会をご利用ください。当日、直接会場へお越しください。

【日時】1月19日(水)13時30分～(13時までにはご来場ください)

【会場】修善寺総合会館3階大研修室(伊豆市修善寺838-1)

【対象者】年齢不問(学卒含む)、採用形態(正社員、パート、アルバイト等)問わず

### 【参加企業】

三島所管内20社(予定)

### 【内容】

企業ごとの各ブースにて個別面接

【問合せ】ハローワーク三島 求人・専門援助部門

☎ 055(980)1302

## ◎訂正とお詫び

広報いず12月号の中に誤りがありましたので、お詫びして、訂正申しあげます。関係者の皆様、読者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、お間違えの無いようお願いいたします。

### ●6ページ目「特集一決算 旧4町の決算指標による財政状況」

旧修善寺町の表の基準財政需要額が、表示されていませんでした。正しくは3,142,126(千円)となります。

### ●24ページ目「年金制度改正のお知らせ」の文章で、

「平成16年10月分より現行の13.54%」とありますが、正しくは13.58%となります。

### ●1月広報カレンダー

「1月4日(火)人権相談」とありますが、開催の予定はありません。次回の人権相談の開催予定日は2月8日(火)です。

# 初めてみませんか？



■温泉を活用した健康づくりを  
今年度、健康増進課では、基本検診の結果が血圧・総コレステロール・中性脂肪等で要指導の方を対象に、温泉を活用した運動指導事業を行っています。慶応月が瀬リハビリテーションセンターの協力により、医師の問診、講話、血液検査、体力チェックなどを行ない、水中運動やウォーキング実習、筋力トレーニング、ストレッチなどをこなしています。運動指導を行うこと



で、生活習慣病の改善・予防に努めています。教室に参加された皆さんは、医師から直接個別の指導を受けたこともあり、積極的にそれぞれの運動に取り組んでいました。教室終了時には、ほとんどの方がウォーキングを週1回以上実施したり、天城温泉会館に定期的に通って水中運動したり、運動が習慣化されたようです。

■市内温泉入浴施設の活用を  
市内には公営や民間を含めていくつもの日帰りの温泉入浴施設があります。それぞれの施設では、打たせ湯や寝湯、歩行用の浴槽など、入浴法による健康づくりやマッサージなどの癒しメニュー、トレーニング機器などを整備し、健康づくりを意識した施設がいくつもあります。これら施設と連携して、温泉を活用した新たな健康づくりメニューの開発や各施設への普及に努めたいと考えています。

【問合せ】ウエルネス産業検討会議事務局（伊豆市総務部企画課内）  
☎（74）3066

## ウエルネスで まちづくり

健康保養地伊豆市をめざして

③

伊豆市の進めるウエルネス産業振興事業について、  
来年3月号まで連載します。

伊豆市ウエルネス産業振興事業では、市民の健康づくりについて調査、研究を進めています。現在、健康福祉部や教育委員会で行なっている健康づくり教室等を調査し、それらが保養客への健康サービスに転用できないか研究しています。また、市民の皆さんの健康づくりについても、市内各施設の活用や人材の育成を図りながら進めていきます。



温水プール「ふれっぶ」での健康づくりもおすすです

気持ちいい〜!

# 温泉を使って健康づくり



温泉の中でする運動は、陸上よりも楽しんでできるし体がすっきりした感じがします。教室に参加してから、ストレッチや筋力トレーニングを毎日やるよう心がけています。温泉の中では体が軽く感じ、楽しく歩行運動ができますので、皆さんにお勧めします。



土屋くに子さん  
(牧之郷)

## 天城温泉会館 運動指導参加者の声

体を温めながら運動するためか、疲労感をいつまでも引きずらないです。教室に参加してから少し体重が減り、今はその体重を維持しています。これから会館に通いたいと思っっています。温泉で減量、体力増進と一粒で2度おいしい温泉地域ならではの健康維持方法です。



三輪 俊江さん  
(熊坂)

温泉は温度が高いため汗をたくさんかきますが、運動した後はすっきりし、心地よい疲労感が残ります。温泉での運動は、水の抵抗が陸よりも大きいため効果抜群です。何よりも運動後のスッキリ感、ためしてみないと分かりません。面倒がらずにぜひおすすめします。



芹澤 京子さん  
(牧之郷)

はじめは水中運動に不安を感じていましたが、先生の指導のもと楽しく運動できました。今後毎月1〜2回位のペースで温泉会館に通いたいと思っています。一人より大勢で運動すれば皆さんもきっと続けられると思います。



大井 啓子さん  
(上白岩)

市の健診で肥満・体脂肪の数値が高く、結果がよくなかったため参加しました。体重が軽くなり、気持ちよく動けて、とてもリラックスできました。ゆったりと温泉の中で運動をし、のびのびと体を伸ばし、短い時間でも良い気分になります。運動の後は体が軽くなりますよ。



狩野見房子さん  
(牧之郷)